



平成23年度 前期・教育活動のまとめ <学校評価アンケート結果より>

H23.10実施 天童市立第二中学校

本校の教育目標 「 さとく うつくしく たくまい 生徒を育成する」

<めざす生徒像> 学ぶ喜びを持ち、互いに高め合う生徒 広く明るく温かな心を持つ生徒 強い意志を持ち、心と身体を鍛える生徒
<本年度の重点> ~ 特別支援教育の視点を核に 豊かな表現を育む学ぶ力と 関わる力の向上をめざして ~



本年度の重点方針

- 1 学びの自立、自己実現に向けた「学力の向上」を目指します。
- 2 生徒指導と進路指導を充実し、生徒の自己実現に向けた指導に努めます。
- 3 「温かい心を育む」かわり合いを大切に教育活動を推進します。
- 4 生徒の健康と事故の絶無を期した健康・安全指導に努めます。
- 5 地域とともに歩み、信頼される「開かれた学校づくり」に努めます。
- 6 心を開き合い、気持ちよく仕事ができる明るく機能的な職員集団をめざします。

- 今年度は「学びの自立」（3年次）をめざした研究テーマのもと、生徒の自立した学びに向けた授業改善に取り組んでいます。
- 「先輩に学ぶ」「職場体験」・「職業講話」「農業体験」「防犯講話」等を計画し、自他のいのちを大切に育てます。
- 「思いと声を行動に」をスローガンに生徒会の活動やボランティア活動、運動会・文化祭に主体的に取り組む活動を通してかわりを考えさせる指導を大切にします。
- 校内の教育相談体制を一層充実させ、個に応じた支援を充実させます。さまざまな緊急事態を想定し、危機管理マニュアルの確認と安全管理の徹底させます。
- 学校要覧の保護者配布や各種たより、ホームページなどにより学校の教育活動の様子や生徒の活躍を積極的に広報します。
- 日常のコミュニケーションを大切にしながら、職員同士がチームとして協力しながら組織的・機能的に行動できるように心がけています。

教職員の自己評価

(○：達成度おおむね80%以上)

(▲：達成率おおむね80%未満)

<学校経営・重点方針>

- 成果 ①「わがごとの学び」を意識した指導
②保護者との信頼しあえる人間関係
③教育理念・学校経営を理解して職務に専念
④教育活動について気軽に相談できる環境
⑤心身の健康と事故の絶無を期した指導
- ▲課題 ①強い意志を持ち心と身体を鍛える生徒
②創造し合う知性あふれる学校
③学年を越えた情報の共有化

<学習面>

- 成果 ①毎時間の授業を大切に指導
②生徒が主体的に学習できるような授業改善
③基礎・基本の定着と学力向上の充実
④校内研究の推進と職員が意識した授業改善
⑤授業について気軽に話し合える教師集団
- ▲課題 ①課題解決学習や体験的学習の重視
③話を最後まで真剣に聞く生徒の育成
③自分の考えをしっかりと発言できる生徒の育成

<生活面>

- 成果 ①職員会議で決定した事項の日常的指導
②集団の中での個を生かした指導
③生徒を尊重した生徒指導
④子どもとの触れあいを大切に指導
- ▲課題 ①時と場に応じた正しい言葉遣い
②諸活動における生徒のけじめある行動
③中学生らしい服装や髪型で生活
④交通安全に気をつけた登下校

<健康・安全面>

- 成果 ①保健室と相談室の連携と教育相談の充実
②生徒の精神衛生への配慮と効果的な対応
③給食活動を通して食生活の習慣づくり
④美化活動の推進と公共物を大切にする心
- ▲課題 ①非常時の職員の役割が確実に把握

保護者からのアンケート (○：実現度おおむね80%以上、▲：実現度おおむね80%未満)

○実現度の高い項目 (A B評価が80%以上)

- ①教育目標のもと意欲的な生活 ②友達・家族に対する思いやり ③中学生らしい健康で元気な生活
④参観する機会を積極的に設けている ⑤家庭学習への取り組み ⑥生徒会活動による自主自立の精神
⑦毎朝朝食をしっかりと食べ登校 ⑧中学生らしい服装や髪型 ⑨ルールを守り交通安全に気をつけて登下校
⑩学校は教育方針をわかりやすく伝えている。

▲実現度が目標値に達していない項目 (A B評価80%未満)

- ①授業や学習に意欲的な取り組み ②花と緑豊かな教育環境づくり ③基礎・基本が身につく学習指導
④生き方について学ぶ体験活動 ⑤家庭・地域でのあいさつ ⑥家の手伝いをして家族を大切にしている
⑦起床・帰宅時間を守る等の生活習慣 ⑧家族に学校や友だちの話をする

生徒からのアンケート (○：実現度おおむね80%以上、▲：実現度おおむね80%未満)

○評価の高い項目 (A B評価80%以上)

- ①自分の力を高める授業 ②授業中の主体的な課題解決 ③生徒会活動・学校行事
④清掃活動 ⑤力を高める部活動 ⑥進んであいさつ ⑦服装・髪型の約束を守って生活
⑧周囲への思いやりの気持ち ⑨朝食を食べて登校 ⑩交通安全を意識した登下校

▲実現度が目標値に達していない項目 (A B評価80%未満)

- ①朝学習・朝読書の取り組み ②家庭学習・宿題の提出 ③先生は良く聞いてくれる
④先生方への悩みなどの相談 ⑤意欲を持てる先生方の指導
⑥自分の考えや意見を発表しやすい学級

◇◇ 今後に向けた取り組みについて ◇◇

- 1 生徒一人一人が自分の考えを持ち、自分の言葉で表現できる力をつけるために、授業改善と併せて個別指導・個別支援の充実を図ります。また、「学びの自立」を目指して家庭学習の習慣化を図ります。
- 2 学びを「わがごと」ととらえ、かわり合いを大切に教育活動を進め、温かい心を育みます。教育相談を充実させ、共感的理解に基づいた個々の生徒への学習・生活面の支援を強化していきたい。
- 3 学年・学級経営や授業において「新しい学力観」を意識した指導に全職員で取り組み、幅広い思考力と確かな判断力、豊かな表現力を育てます。
- 4 生徒の「自主・自律の精神」を育むために、生徒会活動の充実を図ります。各種行事への取り組みやボランティア活動を通し、社会の一員として社会に貢献する意識と態度を育てます。

